

在校生の皆さんへ

令和2年5月1日

校長 富田博之

学校で、皆さんの元気な姿を見ることができない日々が随分長く続いています。

学校に着くと、友だちと話をし、先生と挨拶を交わす。授業を受け、休み時間には弁当を食べたり、おやつを食べたり……。そんな当たり前だった学校生活が、突然途切れてしまいました。

元気ですか？ 大きな不安につぶされそうになっていませんか？

採用試験や就職試験を直前に控えた人は、心配でたまらないと思います。が、学校から担任の先生を通じて、情報が適宜届いていると思います。それでも不安な人は遠慮せず、学校に連絡してください。

苦しい時ですが、私たちは前を向かなければなりません。

暗い夜も必ず明けるときが来ます。

そして、暗い夜だからこそ、見ることができる星の輝きもあります。

休校が長くなっている中で、皆さんに2つお願いがあります。

1. 規則正しい生活を送ってください。

今、国をあげて新型コロナウイルス感染防止に努めています。不要不急の外出を避け、自分の命と自分の大切な人の命を守るために、節度ある行動をとってください。

また、通学を想定して、朝起きて夜寝るという生活リズムを崩さないようにし、運動にも心がけ、健康維持に努めてください。「オンライン授業」が生活のベースになるはずです。

自らを律する力を持つことは、これからも必ず役立つはずです。

2. 自ら学ぶ習慣をつけてください。

「オンライン授業」は、慣れないことに加えて、つつい受け身になりがちです。手元のテキストを活用して、予習復習に努めて授業に臨んでください。専門学科の先生からの的確なアドバイスもあるはずです。

自ら課題を見つけ、その解決に挑む姿勢は、現代の社会人に強く求められています。また、今回の新型コロナウイルス対応の中で、社会全体でテレワークが格段に進められました。これは今後も加速するでしょう。オンラインによって主体的に課題に取り組む姿勢も、必ず役立つはずです。

休学措置はまだまだ続きます。これも麻生塾が、学生やその家族、関係者の生命を守ることを第一に考えた措置だにご理解ください。不安なことや相談したいことがあれば、遠慮なく学校に連絡してください。

遠くない時期に、皆さんの元気な姿が学校で見られることを待ち望んでいます。